

講座番号	503	体系区分	専門研修	主催	京都府総合教育センター
令和2年度 <b>人権教育講座Ⅱ</b> <b>—同和問題を考える—</b> <b>実施要項</b>					
講座のねらい	人権教育の指導方法等の在り方について理解を深め、主体的かつ積極的に人権教育を推進し、校内研修を活性化するための実践的指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ2 中堅期（7年～15年） 観点：人権 ・人権尊重の精神に基づいて率先して行動できる。 ・人権教育の基本的取組事項と重点的取組事項を理解し、的確に実践できる。 ・困難な状況におかれた児童生徒の背景にある様々な状況を踏まえた支援ができる。				
受講対象 定員	全教職員 80名				
日時	令和2年10月12日（月） 10:30～17:00				
会場	京都府総合教育センター				
10:30	講義題等		内 容		
	講義Ⅰ ・ 演習	人権教育を推進するために	・教職員への「人権教育に関する意識調査」の結果を踏まえて、今日的な課題や解決の方策について考える。		
12:00		京都府教育庁学校教育課人権教育室 京都府総合教育センター	総括指導主事兼推進係長 主任研究主事兼指導主事	前野 正博 杉本 里佳	
13:00	講義Ⅱ	部落問題の過去・現在・これから	・同和問題の歴史的経過を振り返るとともに、現在とこれからの課題等について学び、教育が果たす役割等について考える。		
14:30		京 都 教 育 大 学	教 授	伊 藤 悦 子	
14:45	講義Ⅲ	同和教育の歩み—成果と手法とは何か—	・「教科書の無償化」や「統一応募用紙」に係る歴史的経過を知り、同和教育の成果と手法について学ぶ。		
17:00		京 都 教 育 大 学	教 授	伊 藤 悦 子	
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。 マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・担当部・・・研修・支援部 TEL：075-612-2952				